事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 2022年3月12日

事業所名: こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌北 24 条校

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	0	部屋に置いてある椅子や机を活動に沿って移動さ せて使用するようにしています。
体	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	
制整備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が 適切になされているか	4	1	0	玄関には段差はないが、共有トイレが車いす仕様ではない。エレベーターがあるので移動には問題ない。
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標 設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	5	0	0	分掌担当を決めて取り組んでいる。
業	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、 業務改善につなげているか	5	0	0	課題については、スタッフと相談しながら改善していく。
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペ ージ等で公開しているか	5	0	0	HP 上に公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	2	3	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確 保しているか	5	0	0	定例研修や新人研修は充実している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズ や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサ ービス計画を作成しているか	5	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化さ れたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	会社で決められているアセスメントを使っている。
***	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	小集団の時は会議を行っている。
適切な	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	季節を感じられるものや、お子様の人気のあるプロ グラムにしている。
支援	(13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	主に宿題に集中してしまっている。
の提供	4	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適 宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成 しているか	4	1	0	小集団は自由参加にしているため、計画上に掲 載していないが今後、加味していきます。
	(5)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日 行われる支援の内容や役割分担について確認して いるか	5	0	0	朝礼を毎日行っている。必要に応じて小集団の前 に打ち合わせをしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等 を共有しているか	5	0	0	

	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	毎日記録を取ることで、次の支援に生かしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービ ス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	半年ごとに行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	3	2	0	ガイドラインを意識した支援を行っていきたい。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参 画しているか	3	2	0	必要に応じて参画している。
関係機関	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	
や保	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				医療的ケア児のご利用はない。
護者と	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有 と相互理解に努めているか	4	2	0	保護者様のご了承を得て行っている。ニーズに応 じて対応している。
の連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から 障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それ までの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	0	該当者は現在のところいらっしゃらないが、ニーズと 必要性に応じて行います。
関係機関	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	2	見学に来てくださり、アドバイスして頂いている。保 護者様からリハビリの内容をお聞きし、希望に応じ て取り入れている。
や保	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	4	コロナ禍であることや普通級に座席しているお子さ んが多い為、機会を作りにくい。
護者	2	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	2	勤務時間内であるため参加しにくいのが現状。
との連携	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持ってい るか	5	0	0	支援後、必ずその日の様子をお伝えしている。また、来所時にも変わりはないか、保護者様にお聞き したり、また、連絡帳を使い情報交換を行ってい る。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行ってい るか	0	3	2	
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	4	1	0	契約時に説明させて頂いています。
者へのご	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	
説明責任等	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	4	コロナ禍の為、行えていない。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦 情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して 発信しているか	4	1	0	通信を発行して支援の内容や様子をお伝えしている。
	35)	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	施錠できるところに必ず片づけている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか	5	0	0	
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	1	方法手段が良くわからないです。このような事業所 に通っていること自体隠したい親御さんがいらっしゃ るので、難しいと感じます。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知してい るか	5	0	0	見えるところにマニュアルを設置しているが、お気づき になられない保護さまがいらっしゃるため、形時の仕 方を考えたいと感じます。
非	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っているか	5	0	0	1年に3回行っているが、保護者様への周知が課題と感じられる。
常時	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	5	0	0	
等の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	必要なお子様の親御さんには支援計画書に位置 づけご説明し、同意を得た中で行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	2	3	0	該当者がいらっしゃった場合、対応します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有して いるか	5	0	0	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果(公表)

公表: 2022年3月12日

事業所名:こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌北 24 条 校 保護者等数(児童数):43 人、回収数:16 人

割合 37.2 %

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保され ているか	1 4	2	0	
体	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	1 6	0	0	
制整備	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置 などバリアフリー化の配慮が適切になされている か	11	5	0	
適切なす	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	1 6	0	0	
支援の	(5)	活動プログラム が固定化しないよう工夫され ているか	1 5	1	0	
提供	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会があるか	3	1 1	3	
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	1 6	0	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 ができているか	1 6	0	0	
保	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	1 6	0	0	
、護者へ	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	3	1 0	3	
の説明等	(1)	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に周 知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか	1 5	1	0	
	(12)	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	1 6	0	0	
	(13)	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関 する自己評価の結果を子どもや保護者に対し て発信しているか	1 5	1	0	

	14)	個人情報に十分注意しているか	1 6	0	0	
非常時時	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・ 説明されているか	1 6	0	0	
等の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	1 3	2	1	
満	17)	子どもは通所を楽しみにしているか	1 6	0	0	とても楽しみにしており、行った日は表情がいいで す。
度	18	事業所の支援に満足しているか	1 6	0	0	

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。